

わく わく



令和8年6月25日

熊野第四小学校
校長 中川 隆

命を守る 防災学習

6月20日はあいにくの雨模様でしたが、たくさんの保護者の方に参観・引き渡し訓練へご参加いただきました。ありがとうございました。

多くの学級で、災害発生時に自分の命を守る力を養ったり、実践的な知識や技能を身に付けたりしながら学びました。

1年生は大雨が降った時の土砂崩れ、川の氾濫などからの避難の仕方について保護者と一緒に考えました。2、4年生は災害が起こった時の対処法を考えたり、話し合ったりする学習を行い、実際に「新聞スリッパ」を作ってみたり、防災リュックに何を入れて避難するか考えたりしました。5年生ではハザードマップを見ながら、避難場所や避難経路を確認しながら、保護者の方へ質問も交えながら進めていました。3、6年生は参観日では行いませんでしたが、マイタイムラインの作成や防災リュックについて学習を行いました。どの学年も「もしもの時にどう行動するか。」について考え、学びを深めることができました。

また4校時に行った引き渡し訓練では、児童は真剣に素早く下校準備をし、慌てず落ち着いて保護者の方の迎えを待つなど、もしものに備えて行動できました。ご協力をありがとうございました。



学校運営委員会が開かれ、地域の方の力をたくさん借りています

熊野町では、地域や保護者の皆さんが学校運営に参画し、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進しています。熊野第四小学校では「共感的なかわり合いを通して、共に伸びようとする子供」の育成をめざし、より良い学校づくりを進めています。

先日第1回目の学校運営協議会を開き、全職員と委員さんとで協議を行いました。目指す子供像を共有し、様々な場面で子供たちの学習を支えてくださっています。

「筆踊りを上手に踊れるようになりたいな・・・」という子供たちの願いを受けて女性会の方が来ていただきました。また5年生の防災・地域町探検では、川角や呉地の自治会の皆さんや保護者の方が、校区内の歴史や防災に関することを説明しながら巡っていただきました。「熊高生とあそぼう」では、今年度も引き続き、子供たちが大好きな熊野高校のお兄さん・お姉さんたちが活動に参加し、遊びを通して絆を深めていました。「けいどろ」では、本気で追いかけてくれる高校生に捕まらないように全力で逃げたり、「転がしドッジボール」では学年に応じて投げるスピードを調整する高校生のおかげで、

みんなが楽しめたりするなど盛り上がりました。

交通安全教室では、交通指導員さんやマツダ OB 会の方も一緒に参加し、信号機を利用した実地指導や、安全な自転車の乗り方指導にご協力いただきました。



力を合わせてプール掃除をがんばりました

6年生全員と5年生の有志の子供たちが、プール掃除を行いました。こびりついたプールの汚れや更衣室やトイレの掃除など、力を合わせて掃除したおかげで、気持ちよく水泳の授業をスタートできました。



思いを実現し、豊かな学校生活をつくる学級活動

6月24日、4年1組で研究授業が行われました。学級生活がもっとよくなるようにと「4-1 レベルアップキャンペーン第1弾を決めよう」という議題でした。素晴らしかったことは、学級会ノートに書いていた自分の考えを友達に伝えたり、友達の考えを聴いて付け加えたり、もっと良くするためにどうしようか一人一人が真剣に考えていた姿でした。友達の意見に「似ていてもいいよ、言ってみて。」「組み合わせを考えてみると・・・」と促したり、グループで意見交流した後、司会者が「〇〇グループがいい話し合いをしていたので意見をどうぞ。」と声をかけたりするなど、互いを思いやりながら意見交流をしていました。キャンペーンの後、レベルアップした自分たちの姿にもっと自信をもつことと思います。これから続く他のクラスでの学級会もとても楽しみです。

